

吹奏楽部 第15回チャリティーコンサート

1月13日(月・祝)にさいたま市民会館おおみやにて、吹奏楽部による「第15回チャリティーコンサート」が開催されました。15年前、当時の部員が「新潟中越地震で被災した仲間のために何かできることがないか」と考え、この企画がスタートしました。その2004年に出生した赤ちゃんが高校生に成長し、このようなチャリティーを引き継いでいることは、大いに評価されることと思います。その間にも東日本大震災、今秋の台風19号による被害が各地を襲い、このような活動の意味深さも開催主旨として説明が加えられました。

今回のステージも馴染みのある「ディズニーシリーズ」から始まるマーチングでステージを魅了しました。定期演奏会と違い部員が司会、インタビュアーを務めることで、会場との親近感につながり、温かい拍手や手拍子が流れ、音楽は多くの人々の心を射止める最大の武器であると感じます。

このチャリティーでの募金額は総額27万円を超え、昨年を4万円も上回りました。これらは「浦学ふぁみり〜義援金」と「朝日新聞厚生文化事業団」に寄託いたします。温かいご支援、ありがとうございました。





練習で参加できなかった野球部からも日頃の
応援に感謝を込めて
「自分たちの気持ち
箱」が手渡された。

